

第39号
 発行日：平成18年5月20日
 発行所：
 東京青山同窓会事務局
 〒107-0062
 港区南青山3-18-4-304
 (有)ジェイ・クラブ内
 TEL. 03-3423-3591
 発行者 池 一

東京会報

東京青山同窓会

-東京青山同窓会年間維持費-
 1口/1,000円 2口以上(年間)
 会計幹事：佐藤 茂 (77回)
 振込先：
 みずほ信託銀行 本店
 普 4782496 東京青山同窓会
 郵便振込口座 00150-9-4074

平成17年度 東京青山同窓会総会 報告

平成17年11月22日(火) 於：東京全日空ホテル 島津 孝 84回

栄冠は74回

今年の東京青山同窓会総会は、参加者120名と昨年の5割増しの大盛況の中、柳通105回学年幹事の司会で幕を開け、栗林会長の挨拶、日下部事務局長の会務報告、佐藤会計幹事の会計報告、来賓の長谷川同窓会長の挨拶と続き、吉原教頭先生の報告で第一部総会が終了。

例年だと、幹事会が趣向を凝らしたアトラクションがあるのだが今年は無し、これは偶数月第二火曜日の会などで出た、歓談の時間が足りない！料理を食べる時間がほしい！との声を受け、幹事会で熟慮した結果であり決して手を抜いた訳では無い。ゲストを呼んでのアトラクションに代わるイベントはしっかりと用意されていた。

担当の佐野83回学年幹事、星野紹英84回学年幹事が四苦八苦している中、司

会が小橋川107回学年幹事にバトンタッチされ第二部に移る、山根元会計幹事の開会の辞、斉藤名誉会長の乾杯の音頭で懇親会が始まった。

多少時間の余裕があったせいか、あちらこちらで歓談の輪ができて飲み物も食事も例年より進みが早かったようだ。

頃合を見計らい、各学年の参加者数を競うコンテスト“青山ダービー”の結果発表！栄えある1位は11人参加の74回が受賞、2位、3位は1位と同人数ながら年齢順でそれぞれ111回と113回が受賞、4位、5位は同じく参加9人の59回と61回、6位に参加8人の64回、奨励賞はここ数年参加者の無かった90回及び92回の4人が受賞。受賞学年は代表が酒、米、柿の種等の商品を受け取り全員壇上に上がり、拍手を受けての記念撮影と大いに盛り上が

た処でイベント終了のはずだったが、集計後の追加出席者がいたため、結果発表の時点で10人参加している75回に賞がないのはおかしいとクレームがつき急遽、特別賞を授与することとなった。このハプニングで更に盛り上がり会場は拍手と興奮の渦に包まれていった。

その授賞式の余韻も覚めやらぬうちに、これは例年通りの校歌斉唱へと進む、不肖私が旧制中学校校歌の音頭をとり、駒形109回学年幹事が新制校歌の音頭をとる。星野紹英84回学年幹事が新人113回を壇上に上げ応援歌丈夫へと雪崩れ込む。

壇上から音頭を執ると、皆さん本当に楽しそうに歌っているのが良く判る、これだけ世代の違う人間がひとつの歌を一緒になってうたえるのは同窓会ならではと思う。

歌が終わると、小林副会長の中締め、池幹事長の閉会の辞で一次会は終了。

私を含めた誘導役を先頭に二次会会場の日本海庄や赤坂店へ、多数の参加者が2部屋に分かれて大いに盛り上がり、夜が更けて行くのでありました。



会長挨拶

栗林 貞一 54回

人は一人で生きるものにあらず



この1年新潟は、地震、水害、大雪など次々に自然災害に襲われ、厳しい月日を過ごさ

れました。心からお見舞いを申し上げます。我々の住む地球にもさらに大きな異変が起きることを予感させる出来事でした。

しかし今のところまだ地球は大丈夫そうです。春がやってきて、桜も忘れることなく咲きました。そして卒業式・入学式。わが東京青山同窓会も新潟から胸を膨らませて上京してくるフレッシュマンを迎える時期となりました。

今回は本稿の表題を「人は一人で生きるものにあらず」としました。一生を通じて一人だけで生きていける人は一人もいません。

「人間」という言葉があります。私たちは「人間」と「人」とをときとして同じ意味に使います。しかし広辞苑によれば「人間」の

意味は、①人の住むところ。世の中。世間。②人。人類。③人物。人柄。です。どうも人と人との「間」にこそ本来の意味があるように思われます。つまり世の中には必ず二人以上の人が出て、話し合い、楽しみ合い、競い合い、協力し合って生きていくものなのです。そこにおのずから、人間の集団が出来てきます。

その中でもこの青山同窓会は何とすばらしい集団ではないでしょうか。時々集まって、楽しく、また有益なことも語り合い、親睦を深めつつ助けあう。それによって新しい世界が開けていきます。ただ、新人の皆さんの行動がなければ、新しい世界への扉は開けられないことを忘れないでほしいと思います。

次回、6月16日(金) 東京青山同窓会・新人歓迎会でお会いしましょう。

飲み、食べ、歌い、語り合った 第72期「還暦記念同期会」

古侯 慎吾 72回

私たち72期は、高校3年の時に船木一夫の「高校三年生」を歌い、ケネディ米大統領暗殺の宇宙中継に衝撃を受け、戦後の60年を生き抜いてきた世代である。炎暑が残る9月17日、西堀のホテルイタリヤ軒に93人が集まった。いるいる、あの顔、この顔・・・髪がさびしくなったり、腹が出たりと、さすがに年齢の蓄積の跡は隠せないが、どれもが当時の面影を残したなつかしい顔ばかりだ。

恩師(星先生と宮地先生)への花束贈呈、全員の記念撮影、校歌斉唱、逝去した人への黙祷、丹羽会長の挨拶、恩師からの励ましの言葉・・・と還暦同期会ならではのセレモニーが続く。佐武(旧姓若松)さんの発声で乾杯となったのは開始から40分後だった。

最初は各クラスごとにテーブルについて、すぐに他のクラスのテーブルに移動したり、先生を囲んだり、昔のクラブ活動の仲間が集まったりして歓談の輪が広がる。40年以上も前のことを昨日のように語り合っている。みんな嬉しそうだ。新潟の地酒もうまい。

平成13年に作られたという「新潟高校の変遷ビデオ」は、最近の学園の様子がリアルに伝わってきて楽しかった。青陵祭、修学旅行・・・時代は移っても、青山健児の熱気、紳士ぶりは少しも変わっていない。

同期会といえば応援歌と校歌の斉唱である。立川君、賀井君のリードで全員が肩を組み、拳を突き上げて「ますらお〜の」と声を張り上げる(う〜、立川君の声が高すぎるよ〜)。

65歳になる2010年に次同期会での再会を約束して万歳三唱で閉会。ほぼ全員がホテル内の二次会場に移動し、さらなる大宴会にもつれこんだ。後日、幹事から当日の写真が送られてきたが、集合写真以外に数百枚に及ぶ静止画がCD2枚に収められ、一部は動画でも再現されていた。まさに、デジタル時代を彷彿とさせる同期会であった。

私事になるが、私は当時「ジョリーチャップス」に参加していたが、最近、40年ぶりに地元の社会人のビッグバンドでトランペットを再開した。当日は昔のメンバーが4人も顔を揃えた。「おれはアルトサクソスをやってる」「またドラムやろうかな」と盛り上がり、バンドを再開することになった。高校時代にやっていたジャズを、60を過ぎてまた演奏できるなんて実にステキだ。当面は東京と新潟で個人練習を行い、年に1回くらい合宿を行うことになりそうだ。5年後の同期会でどんな演奏が披露できるか、楽しみだ。



平成17年9月17日(土) ホテルイタリヤ軒にて

寄稿

三校レース事件の顛末

富所 強哉 46 回

前回の会報 38 号に明治 38 年の 3 校ボートレースの和解が行なわれたとの記事があったが、その内容からは両校生徒間で単純な乱闘が行なわれたとしか読めない惧れがあるので、創立 60 周年記念の青陵回顧録に記載の当時の諸先輩の文を頼りに説明を加えたい。

この出来事は同年 10 月に万代橋付近で行なわれた新潟中学校・商業学校・師範学校による第 2 回のボートレース（三校短艇競漕会）を巡るものである。（第 1 回は明治 33 年）

この競漕会は各校の第 1・第 2・第 3 選手による 3 レースの総合成績で優勝を決めるもので、最後の第 1 選手のレースにはすでに行なわれていた第 3・第 2 選手のレースの結果から、中学・商業の優勝がかかっていた。そのレースで先行する商業艇とラストスパートで猛追する中学艇が接触しそのまま決勝線に入り、中学側には中学艇が先に入ったと見えたが、商業の勝とされた。しかも一着を示す旗は最初に中学を示す赤旗が上がった後で商業の白旗に変えられたもので、当然中学側としては納得しない。そのように判定に不服の中学側が閉会式に出席しないまま優勝旗の授与が行なわれようとした瞬間に、2・3 名の中学生が乱入し優勝旗を奪って逃走し隠匿した。

そもそもこのレースは両艇の接触で中止されるべきもので、審判長が所定の号砲でなく審判艇の汽笛によってではあったが、中止を命じていたとして再試合を翌日に行なうことになったが、商業が出てこないで再試合は行なわれぬでしよう。（試合中止再試合の決定があったのに閉会式が行なわれたのは不可解、審判団と事務局の連絡が悪かったためか）

一方商業に同情した市民が後日立派な優勝旗を作って寄贈、その旗を押し立てての商業の提灯行列を知った何人かの中学生が押しかけたが、野球のバットなどを準備していた商業側に撃退された。

翌日、その行列で中学側を誹謗する歌を歌ったなどの非礼に代表を送って抗議することになり、それを護衛するとして全校生徒が同行した。商業学校に到着したが門が閉ざされていて代表が入れずにいるところへ、商業学校の 2 階から投石が始まったので中学側でも応戦、そのうちに誰かが柵を乗り越え門を開けたので校舎まで突入したが、銃剣や硫酸まで持ち出しての商業の抵抗で怪我人が出る始末で引き上げる他なかった、というのが紛争の大筋であり、原因となった大会の収拾として、後日県当局により両優勝旗が夫々 3 分され中学・商業・師範の 3 校に配分された。

中学生の優勝旗の奪取は異常であるが、

決定された再試合に応じなかったスポーツマンシップに欠ける商業側に最大の原因があると、上記回顧録で一先輩は述べておられる。

ともあれこの問題は県当局により両優勝旗が 3 分・配分された時点で決着を見ているもので、事件後僅か(?) 30 年程で両校の間で何等のわだかまりもなく過ごした年代の私としては、100 周年ではあっても「何を今更」という感がある。葦原同窓会からの招待への出席を青山同窓会が一艇友会だけに託したのもその辺の考慮があつてであろうか。

尚、当時の商業学校は学校町 2 番町の現新潟大学歯学部的位置にあり、商業学校の南山時代と称していると知ったが、そのことから応援歌の一節「南山城下の独擅場」に想いが馳せるのである。

最後に本稿が青山同窓会報 82 号の「中学の商業襲撃は優勝旗を奪うため・中学側でも銃剣を持ち出した」などとする 75 回渡辺氏の報告・55 回早福氏の寄稿と違う点があるが、文頭で述べたように本稿が専ら「青山回顧録」によっていることを付記する。



平成 16 年度決算報告および 17 年度予算

収入の部		単位千円	
費目	16 年度決算	17 年度予算	備考
前年度繰越金	2,179	1,664	
年会費	1,664	1,800	1000 名
総会会費	694	700	100 名
新人歓迎会・講演会費	761	1,000	110 名
協賛金	0	0	取り扱い停止
本部補助金	500	500	
雑収入	0	0	
合計	5,798	5,664	

支出の部		単位千円	
費目	16 年度決算	17 年度予算	備考
総会費	940	800	
新人歓迎会・講演会費	1,154	1,100	
事務局費	91	100	
会議費	87	100	
通信費	719	750	
印刷費	1,094	900	会報 2 回発行
振替手数料	49	50	
次年度繰越金	1,664	1,864	
合計	5,798	5,664	

注：H16 年度 / 16.10.1 ~ 17.9.30 H17 年度 / 17.10.1 ~ 18.9.30

東京青山柔道部OB会開催報告

=佐藤信秋氏(74回) 国土交通省事務次官就任を祝う=

平成 17 年 11 月 10 日、竹芝棧橋のベイサイドホテルで東京青山柔道部 OB 会が佐藤信秋氏(74回)の国交省事務次官就任祝いを兼ねて開催されました。

幹事役の堀清忠氏(71回)の積極的な呼びかけに応じ、参加者は齊藤伸雄会長(44回)から85回の吉田真吾、苫米地令の両

氏までの18名で、久々の40代の若手(?)も出席、盛会となりました。

齊藤会長の機知に富む挨拶と次官就任の祝辞、記念品贈呈で始まった会は、会計報告、次期役員選任などの議案を全会一致で承認。参加者全員の近況報告に移り、思ひ出話や現状報告でますますの盛り上がり

を見せました。

114年の歴史を誇る母校において初の事務次官に就任した佐藤氏は、国土と国民生活を守るために微力を尽くすとした上で、「(激務で帰宅するのは)連日午前様。人間、最後は体力(健康)が勝負かと感じるこの頃です。これも、内田定寛先輩(66回)に中学時代から投げ飛ばされて以来、先輩の皆様から鍛えられてきたおかげです」と謝意を述べられました。

所定の時間を1時間以上もオーバーした午後9時過ぎ、梅田典夫氏(72回)の音頭で応援歌・丈夫を全員で歌い、記念撮影を終えて二次会の街に繰り出しました。

尚、同会は平成18年4月から新役員体制で運営されることになりました。

■新役員

- 名誉会長 齊藤 伸雄 (44回)
- 会 長 佐藤 信秋 (74回)
- 副 会 長 佐藤 良策 (53回)
- 副 会 長 福田 満 (58回)
- 副 会 長 堀川 信男 (64回)
- 事務局 堀 清忠 (71回)
- 事務局 櫛谷 文隆 (80回)

2006年4月26日

東京青山柔道部OB会事務局

櫛谷 文隆：記



①=71回 堀清忠 ②=52回 宮原昭三 ③=58回 福田満 ④=53回 佐藤良策 ⑤=44回 齊藤伸雄 ⑥=74回 佐藤信秋 ⑦=64回 堀川信男 ⑧=66回 内田定寛 ⑨=72回 梅田典夫 ⑩=64回 齊木幸彦 ⑪=61回 村山健 ⑫=72回 齊藤俊正 ⑬=72回 古山恒夫 ⑭=81回 成海孝二 ⑮=67回 小野勝義 ⑯=85回 吉田真吾 ⑰=85回 苫米地令 ⑱=80回 櫛谷文隆

第112回 同期会『kentaka112』発足

代表：高橋 奈都子

卒業してからますます思うようになりました。ケンタカの仲間って、本当にサイコだな、って。みんなと一緒にあの高校に入って、しかもああやって同じ学年になったのは、私にはただの偶然だとは思えないんです。大好きなみんなとずっと繋がっていたい、ずっと友達でいたい！おじいちゃんになってもおばあちゃんになっても、ずっとずっとみんなで「丈夫」を歌い続けたい！

こんな思いから、新潟高校第112回卒業生同期会“kentaka112”を発足しました。

2006年1月9日、ホテル新潟芙蓉の間で行った“kentaka112 成人式祝賀会”には165名もの同窓生が集まりました。卒業以来2年振りに再会する顔も多く(先輩方からはまだ2年かと言われそうですが・笑)、解禁されたお酒を片手に思い出話に花が咲きました。

会は、笠井淑裕くんの司会の下、私の挨拶、乾杯と続き、担任の先生方からのビデオレター、酒井基成くん、長谷川行さんの成人の抱負、そして高桑謙くん、染矢祐子さんのお誕生日会、最後に記念写真の撮影をし、大盛会のうちに終了しました。

先生方からのビデオレターは、私たち幹事が事前に新潟高校や先生のご自宅、他校に赴任された先生方の勤務先にまでお邪魔し、撮影したものです。成人を迎える私たちに向け、どの先生も愛と心のこもった温かいメッセージを下さいました。高校時代に授業では聞けなかった君伸一郎先生の本音を聞いたり、阿部直人先生からの特別授業(科目:「人生」)を受けたりと、私たち自身も実に貴重な体験をさせて頂きました。

そのことも合わせて、先生方にこの場を借りて心からお礼申し上げたいです。ありがとうございました。

先生方のおっしゃる通り、新潟高校生として誇りを持ち、この日本を動かしていくような立派な者へと成長していきたいです！

また3、4年後にこのような大規模な同窓会を開きたいと考えています。その時は、あの素敵な仲間達が、さらにどんな風に素敵になっているのか、またどんな風に輝いているのか、楽しみで仕方ありません。



定着を見た玲瓏会 (東京青山ゴルフ会)

第4回「玲瓏会」を10日後にひかえた4月4日、1回から3回までを仕切った61期の幹事が集まって、「後輩に無事にバトンタッチできた安堵のゴルフ会」を平塚富士見コースで開いた。

実は満開の桜を愛でるゴルフ会だったが、一応、名目を付けたからと、これまでの「玲瓏会」運営の反省もした。

参加者の集まりやすいコースはどこか。アクセスに問題はなかったか。日時は平日か土・日・休日か。費用の上限はいくらか。もっと参加者を増やすアイデアはないか。参加者を家族にまで拡げてもいいので

はないか。

とにかく課題は「継続」にある。

出版界に「3号雑誌」ということばがある。創刊しても3号までが勝負で、内容がともなわなければ3冊出して廃刊となり、4号目が出せれば、一応、世間に評価され、定期購読者も増え、5号目につながる。ひと安心だ。「玲瓏会」も4回目を開催することができた。

話を第3回「玲瓏会」の報告に戻そう。

第3回「玲瓏会」コンペは、昨年(2004)の9月29日に平塚富士見カントリークラブで開かれた。参加24名。ほとんどが60期から80期ま

での卒業生。優勝は丹羽真彦(グロス97、ハンディ25、ネット72)。準優勝・阿部亜生。グロス88というスコアを出した市村義雄はハンディ11で10位に留まったが実力随一。ブービーは栗林貞一会長。長谷川耕一も同スコアだったが、会長の方が年長でランクアップ。

参加予定しながら、不測のケガでプレイ不能になった小林元雄は、会場で事務方をやってくれ、スムーズな運営で全員が感謝。

第3回の取り決めて、第4回のコンペの幹事役に丹羽真彦が、補佐役に阿部亜生が決まり、4月15日(土)千葉県茂原近くの「イートピア」で開催され、61期の村山健が優勝を勝ち取り、第5回の幹事役に。

左より栗林会長、3位/竹尾昇/61回
優勝/丹羽真彦/66回、準優勝/阿部亜生/61回



第3回 玲瓏会 2005年9月29日平塚富士見カントリークラブ



就職戦線奮闘記

就職活動に挑む後輩たちへ

西田 良一 111回

「就職活動は自分探しの旅である」と今つくづく感じています。何よりも「自分をj知ること」が大事です。少なくとも私にとってはそれが全てでした。

就職活動中には、たくさんの人にお会いし、色々な刺激を受け、様々なことを考えました。その中で、だんだんと「自分と他人の違い」に気付き、他との比較の中で「自分はどんな事に興味を持ち、自分にはどんな長所があるのか」を見出していきました。そして、自分の中で「ぶれない軸」を作る

ことが出来、自分を偽らずに正直に選考に臨んでいきました。

その結果、「自分の長所を最大限発揮し、さらに伸ばしていける最高の仕事」と思える「パイロット」という職業に巡り会う事が出来、今スタートラインに立つ機会を与えてもらうことが出来ました。

「企業ウケしそうな学生」を演じて、企業には必ず見破られます。私たちは一人ひとり違う個性を持っているのですから、「自分にしか出来ないこと」というのが必ずあ

るはず。まずは「自分はどういう人間なのか」ということをよく考えてください。それは一人で頭の中で考えていてもわかりません。多くの人に会い、たくさんの方のことを考えていく中で、少しずつ見えてくると思います。そして「見えてきた本当の自分」に自信を持って正直に臨んでいけば、必ずや「自分にしか出来ない仕事」にめぐり合えると思います。

一人でも多くの方が、自己実現できますように。 Good Luck!!

平成18年 新人歓迎会・講演会のご案内

日時

平成18年6月16日(金)
受付開始：午後6：00
開会：午後6：30

会費

一般：8000円
女性：6000円
大学生：3000円
新人(114回生)：2000円

会場

東京全日空ホテル
港区赤坂1-12-33 TEL.03-3505-1111(代)

プログラム

- ◇新人歓迎会◇
長谷川義明会長はじめ、
旧3年の担任教諭がご出席予定です。
- ◇講演会◇
テーマ：夢を大きく持とう
講師：よこざわ けい子
- ◇懇親会◇
着席buffet

講師紹介

よこざわ けい子 (難波 啓子・79回) 声優



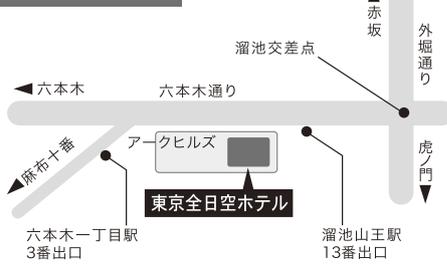
【略歴】

日本大学芸術学部放送学科
俳協付属養成所
養成所在籍中に「ポールのミラクル
大作戦」で声優デビュー。
代表作としては『ドラえもん』のドラ
ミちゃん、映画『天空の城ラピュタ』
のヒロイン・シータなど。

中学時代から声優を目指し、
自分の道を信じてまっすく
に歩いてこられたよこざわ
さんの、仕事への熱い情熱
を伺えるはず。ドラミちゃ
んの声も聞けるかも！？
お楽しみに。(編)

「芸能プロダクションゆーりんプロ」代表取締役
「よこざわけい子・声優・ナレータースクール」校長

会場案内図



**114回生・新人の皆さん
お待ちしております!!**

最寄り駅

銀座線・南北線【溜池山王駅・13番出口】
南北線【六本木一丁目駅3番出口】

路線バス

都01系統/新橋駅~渋谷駅
【赤坂アークヒルズ前】下車

予告 本年度の総会は平成18年11月22日(水)の予定です。

住所リスト出力サービス

当同窓会では、皆さんからの情報を元に常に
会員の住所録をコンピューターにて更新して
おります。「同期会をやってみたいけれど、皆
の住所がわからない…。アイツは今どうして
いるんだろう？」などとお思いの方は事務局
までお尋ね下さい。学年毎のリストを出力し
てお届けいたします。
ご希望の卒業回数を明記し、代表者の連絡先・
送付先を書き添えて事務局宛 FAX. をお送
りください。

FAX. 03-3423-1692 (日下部・82回)

■住所リスト1学年/3000円■

偶数月第二火曜日の会

平成18年度の予定
6/13・10/10・12/12(兼忘年会)

平成19年度の予定
2/13・4/10・6/12

毎回定時 19時より

日本海庄や(赤坂店)

港区赤坂 3-13-7

Tel:03-3586-5003

場所も時間も固定です。
ご自由にご参加ください。

東京から新潟市を応援しよう!

新潟市サポーターズ倶楽部が
会員を募集しています。

■申し込み先■

【新潟市東京事務所】

102-0093 東京都千代田区平河町2-4-1

日本都市センター会館9階

TEL.03-5216-5133 FAX.03-5216-5134

ncsc@niigata-city-sc.jp

HPでもお申し込みいただけます。

http://niigata-city-sc.jp/

トピック

82回の佐藤 度(わたる)さんが
村上市の市長に当選

平成18年4月23日の市長選で、現職を破り
当選されました。(新潟日報より)

同窓会のHPがスタートしました

◇青山同窓会◇

http://www.geocities.jp/niigata_aoyama/

◇東京青山同窓会◇

http://www.tokyo-aoyama.org/

■ 訃報 ■

H17/10 ~ H18/4の期間に
事務局にお知らせいただいた方々です。

- | | |
|--------|----------------|
| 塚田 武雄 | (28回・H7/11/10) |
| 長谷川 七郎 | (38回・H17/2/20) |
| 小出 富吉 | (41回) |
| 本島 健一 | (41回・H17/8/11) |
| 鈴木 武夫 | (42回・H11/8/31) |
| 梅田 悌次 | (43回・H16/9/17) |
| 前山 金一郎 | (44回・H17/4/6) |
| 小島 克也 | (47回・H17/9/17) |
| 斎藤 暲太郎 | (47回・H17/8) |
| 片桐 光太郎 | (48回・H15/10) |
| 藁科 正美 | (48回・H9) |
| 池田 純一 | (49回・H17/9/1) |
| 塚野 俊彦 | (50回・H16/4) |
| 藤井 明 | (51回・H10/4/7) |
| 長沼 迪典 | (53回・H17/3) |
| 勝見 叶 | (55回・H15/10) |
| 今井 忠平 | (56回・H17/5) |
| 鈴木 寧 | (56回・H18/1) |
| 田代 九郎 | (56回・H17/4/27) |
| 池田 正文 | (59回・H17) |
| 山田 順一 | (60回・H17/4) |
| 中村 忠彦 | (62回・H16/8) |
| 大野 隆治 | (67回・H18/4/9/) |
| 島 健介 | (76回・H17/1) |
| 高橋 愛恵 | (111回・H16) |

心よりご冥福をお祈り申し上げます。

一筆啓上

～ H17年度の総会への出欠はがきと会費振込用紙に添えられた主なメッセージです。～

28回・塚田武雄
父は平成7年11月10日に亡くなっておりまして、(会報の)郵送をなさらないで下さい。

38回・會則道 92才ですが現役で働いています。

40回・小山賢市
現在、在宅リハビリ中です。東京青山同窓会の皆様への御健勝と御盛會をお祈りいたします。

41回・伊藤一雄
来年90才。元気で。趣味は囲碁。市営の文化センターへ出かけて楽しんでます。昔の海軍軍艦での生活を思い出しています。

41回・小出富吉
父はすでに死亡いたしました。会報のご送付を停止願います。

42回・鈴木武夫
1999年8月31日肺炎にて死亡して居ります。連絡せずに申し訳ありません。宜しくお願い申し上げます。(鈴木浩文)

42回・東城真佐男 11月の同窓会は欠席します。

46回・小畑幸男
毎回のご案内ありがとうございます。一応元気でおります。ご案内いただきましたが、欠席させていただきます。総会のご盛會をお祈りいたします。

47回・齋藤幸太郎
平成17年8月に亡くなりました。お世話になりました。

48回・片桐光太郎
父片桐光太郎は平成15年10月に亡くなりました。連絡が遅くなり申し訳ありません。生前皆様にお世話になりました事、御礼申し上げます。(長男片桐順治)

48回・小池清泰
小生パーキンソン病で、欠席を続けておりました。最近病勢進行、歩行もままならず。今後出席の見込みがないので大変申し訳ありませんが退会させていただきます。母校のますますの発展を祈るや切なり。

49回・本間俊之
H17年度年会費を送ります。小生腰痛甚だしく歩行もままならず、諸会合に義理を欠いています。

50回・上村光司
秋神道人會津八一の50回忌で前日までバタバタしており、遠出は自重いたします。

50回・塚野俊彦
H16年4月逝去しました。お世話になりました。(家人)

50回・寺田秀夫
幸いに未だ健康に恵まれ、細々乍ら診療、執筆、講演を続けています。新潟中学、懐かしい思い出の数々、友人の皆様方によりしくお伝えください。

51回・藤島武雄
「社交ダンス、クルーズ旅行、赤ワイン」パナマ通峡クルーズ中にあたり、欠席。人生は楽しみなさ損と心得て。

52回・齋藤泰五郎 御盛會をお祈り致します。

52回・渡辺達郎
「一期一会」とは何と悲しい言葉でしょう。先輩、後輩の話を聞くたびに、先の大戦に死すべき命を我が身を大事にしています。

52回・渡邊千春
久しぶりの東京で、諸兄にお会いできる日を楽しみにしていたのですが、当日急用が入りまして、そちらを優先させなければならなくなりました。また次回に。

53回・近森勇
非常勤ですが、週2～3日は事務所に出て理事長としての役割をこなしています。ご盛會をお祈りしています。

53回・長沼迪典
主人は3月に亡くなりましたので、宜しくお願い致します。(内)

55回・阿尻威吾
このところ体調よからず。特に夜の外出は避けています。ご盛會を祈ります。

55回・齊藤健一郎
都合により退会いたします。今後、会報受取は遠慮いたします。

56回・永井喜八郎
いつも会報をご郵送いただきましてありがとうございます。益々のご盛會をお祈り申し上げます。

56回・原英二
大変不熱心な会員で申し訳ありません。新潟の方の同窓会には出席することありますが、東京の方は全く会費だけの会員で、また近頃は現役時代の勤務先(農水省37年勤務)の幾つかの会合にも、健康上の都合で中々出席できないことになりましたので、今年度限りで退会します。

56回・松井昭五
東京青山同窓会の益々のご盛會ご同慶の極みです。今は会社を引退し、気楽な生活に入っております。

56回・田代九郎
此度同窓会報有難うございました。田代九郎は平成17年4月27日逝去いたしました。長い間ありがとうございました。心よりお礼申し上げます。(田代有年子)

58回・永井克孝
皆様の御健勝と当日の御盛會をお祈りいたします。

58回・堀内俊夫
腰痛の術後に歩行がもう少し回復するまで残念ながら欠席します。ますますのご盛會をお祈りしています。

58回・宗村泰四郎
お世話になります。当日のご盛會を祈念申し上げます。

58回・阿部昌雄
体調不良で近隣で買い物や趣味を楽しんでいます。盛會を祈念しています。今後は通知等はご免下さい。

59回・小池和男
御世話さまになりました有難う存じます。

59回・長島一郎 一病息災で過ごしております。

59回・藤原幸雄
満足裏にシビレあり。プールでリハビリ、健康麻雀で頭の体操、カメラで散策です。

59回・毛利剛
70才になった時、自動車の免許証を返上しました。日常の移動は、徒歩か自転車です。しかし雨の日など免許証の破棄は早すぎたか、一と思ってみたりします。

59回・渡邊敏男
年令相応の健康で、元気で。会の盛會を祈ります。

60回・石黒忠士
元気で、残念ながら所用のため出席できません。ご盛會を祈ります。

60回・村哲
昨年脳梗塞になり回復しましたが、出席できません。皆様によ

ろしく。

60回・後藤雅彦
毎度のご案内お蔭です。一線を退いてから8年近く。地域の方々と新しい交流と孫との生活を楽しくしています。お手数とご迷惑をおかけしていますので、退会にさせていただきたくお願い申し上げます。

60回・山田順一
夫順一は本年(H17)4月永眠致しました。生前のご交誼ありがとうございました。ご盛會をお祈り申し上げます。(妻)

61回・小池弘
体調不良。東京会報No.37「61期同朋会」幹事代表・浅見昭夫(B組)と、No.38「東京青山61期会総会」D組幹事の各報告記事を読みまして、B組、D組の各幹事各位と浅見君の興徳の揮毫に謝意を表します。浅見君は東証一部上場企業のNo.2に出世した成功者。青山在学中英語が卓抜。追い込みで強い秀才でした。

61回・長沼雄雄
知っている人がほとんどいないので出席しにくい。年の割には今も働いておられます。老年期を楽しんでいます。いつか一度出席したいと思っています。(秋田在住)

62回・池田昌之
当日は予定通り、失礼します。ご盛會を祈ります。

62回・佐藤雅彦
10月19日ホテルオークラで新潟フレンズパーティーがあり、同年生の上原明さんが(財)新潟観光コンベンション協会理事として、おめでたいこと事で旧交を温めるべく出向きました。また席上栗原員一会長に親しくお話しする機会を得、なつかしい一時を過ごすこととなりました。参会の皆様にも何分にもよろしくお伝え下さい。

62回・帆刈典典
古稀を迎えた同期に少しずつ体調不良の諸氏が増えてきたのが気がかりです。皆様のご健勝を祈り、ご盛會を祈念いたします。

64回・江部陽 予定が入っており欠席させていただきます。

64回・太田健治 ご盛會をお祈り申し上げます。

64回・桑野光雄 ウィーン旅行のため失礼します。

64回・坂井敬
10月に老母及び家内が入院し、色々と日程が立てられませんので、今回は欠席させていただきます。ご盛會をお祈りいたします。

64回・坂本昌弘
同期の植村精吉氏の「直木三五伍」は中々面白い。皆様も是非お読み下さい。

64回・佐藤章
ご案内有難うございました。喜んで出席させていただきます。皆様とお会いする事を楽しみにしております。

64回・清水良男
よんどころない他の行事と一緒に、残念ですが欠席させていただきます。御盛會を心からお祈りいたします。

64回・田正樹
戦後台北から引揚げて来て60年。11月19日から台北国民学校と住んでいたところを訪問する先輩(2年先輩)の仲間に入れてもらい、60年の締めくくりとして行て来ます。

64回・津野慶浩
今年も大学のゼミ同期のゴルフ会と重なってしまいました。ご出席の皆様によりしくお伝え下さい。

64回・中島仁
いつもご苦勞様です。何か手伝うことあれば言って下さい。

64回・中山慎彦
寄稿原稿(盛澤橋に立つ)の記載ありがとうございます。当日は他行事とのバッティングのため欠席とさせていただきます。

64回・庭山暢平 ご盛會を心よりお祈り申し上げます。

64回・藤沢靖郎
「一筆啓上」に載っている64回藤森さんの連絡先を知りたいと思っています。2年生のときに席を前後して親しくしています。(差し支えなければ)

64回・吉田豊祐
最近母を亡くしました。5月に女房の母、9月に実母と重ねて失い喪に服しております。総会が盛である事を祈念します。

65回・加藤純一
貧乏していますので一口で堪忍して下さい。宝くじが当たったら20以上出すことにします。同窓生がいつまでも御健勝で活躍されます様祈っています。

65回・鈴木衛士
まだまだ元気で頑張っています。

65回・丸山一敏
H17年7月から神戸市に単身赴任をしておりますので、しばらく退会させていただきます。関西青山同窓会に入る予定です。

65回・横山修二
今年もご連絡有難うございました。当日は、旧・勤務先の懇親会で先約あり、又々失礼させていただきます。会報を精読しておりますが、紙中、会費納入者一覧には、同期の懐かしい名前を、顔を思い出しながら繰り返し活字を追ってまいります。ご盛會でありますように。

66回・川上隆
愛知万博も無事終了。10月31日付で財団法人2005年日本国際博覧会協会を退職しました。

66回・原勇
何時もご案内有難うございます。今回も都合により欠席しますがご盛會をお祈りします。次回は何かか参加したいと思っております。私事・5月退職してのんびりしております。

67回・石田瑞穂
今年(H17)は11月18日に仙台で東北支部が発会します。楽しみにしています。東京・大阪・仙台とネットワークされます。ご盛會を!

67回・佐々木邦夫
都合で出席できません。皆様によりしくお伝え下さい。ご盛會をお祈り申し上げます。

67回・三堀浩 盛會を祈ります。

67回・大野隆治
2006.4.9に亡くなりました。学年幹事として活躍されていたのに残念です。同期の榎木さんが告別式に参列され、高校時代の思い出を話されたそうです。(67回・石田瑞穂)

68回・赤塚五十二
本年4月より新潟市に定着いたしましたので、東京青山同窓会よりカットして下さい。よろしくお祈りいたします。

68回・中村秀子
お世話になっております。本年7月に北海道岩見沢から新潟市に転居いたしました。

68回・増子隆男
足が不自由なため、出席できません。皆様によりしくお伝え下

さいませ。

68回・村山博
相変わらず趣味三昧の生活です。旅行中にて失礼いたします。

68回・渡邊公夫 17.18年度の2年分の年会費を振り込みます。

69回・佐藤孝靖
新潟市のサポーターズ倶楽部に入りましたら、情報がどんどん送られてきて、新潟市がグンと身近になりました。

69回・七里照美 旅行のため留守中。

69回・曾山照明
2年前に東京都職員を退職し、新潟へ戻って来ました。余生を故郷で終えるつもりです。

70回・猪口孝
(H17)4月から中央大学法学部で教えています。後楽園のキャンパスにあります。とても元気で。

70回・福井統一
現在、りそなHDのりそな総合研究所に客員コンサルタント(人事労務担当)として勤務しています。

70回・福島治
現在タンテのDe Vulgari Eloquentia に挑戦しています。

71回・太田裕
昨年のアガリスクパッシングに大変苦勞しています。早く「本物と偽物」の議論に入ってくれたらと思います。健康食品の販売では確かにとんでもない売り方をしている会社も存在します。

71回・柄沢卓
国民文化祭に向けて詩吟の練習をしています。

71回・中村英一
一年半の参加です。楽しみにしております。

71回・堀清忠
H16年度の年会費と合わせて4000円を送らせていただきます。(H17)11月10日(木)、東京青山同道OB会(高藤伸雄会長)が、昨年に引き続き開催され、19名が出席予定です。

71回・松田裕子
お世話様です。同期の皆様によりしくお伝え下さい。

71回・柄沢卓 いつもありがとうございます。

72回・大野博
都合により欠席させていただきます。皆様によりしくお伝え下さい。

72回・高橋忠
H17年4月から特許事務所にて1年契約で勤務しております。当日は出勤直前の案件がありますため、欠席とさせていただきます。

72回・太刀川圭一
現在、大阪勤務のため欠席いたします。ご盛會をお祈り致します。

73回・田中正弘
来夏(H18)「新潟絵屋」に於て「ザマミロ60」開催開催予定。

74回・種谷好邦
ボーイスカウト横濱第83団ローパー隊長として青少年の指導に勤む一方、年金生活の一助として健康食品販売の週末起業を立ち上げ、60才に向けての準備中です。

74回・加門武雄
地震1週間後のイスラマバードに出張しました。開発途上国での災害は悲惨です。余震が続いており、高校2年生だった6月の昼休みの新潟地震を思い出しました。

74回・高橋信郎 残念ですが都合がつかず出席できません。

74回・竹之内明 会費納入遅くなり申し訳ありません。

74回・田村栄作
卒業してから2回目の出席となります。お互い知らなくとも、同じ学校で学んだことつながりが感じられたらと思います。

75回・大野敏雄
町村合併で住所表示が変わりました。サラリーマン生活終了。資格を取り、自営。

75回・小島孝雄 福岡で単身赴任中です。

76回・青山正裕
本年(H17)、日本郵船(株)取締役を退任と同時に、同社常任顧問に就任、今後も国際海運業の発展に微力を尽くす所存です。

76回・岡田政文
毎週(火)は当直のため残念ながら出席できません。10月、体力年齢をチェックしてもらったら、28才と出て、ヤッター!旧頃のトレーニングの賜物ですね。

76回・宮原敏
関東近辺の社員を集めての会議と日程が重なって出席できません。大変申し訳ありません。

76回・山原若雄
新潟大(医)を卒業して13年目に山形に赴任、19年が経ちました。東京に近いですが、中々同窓会に顔を出せずみません。いつもご連絡ありがとうございます。山形県で唯一の小児外科医として、まだまだ続ける予定です。

78回・肥田博子
要朝早くから仕事があり、体力がなくなってきたので欠席させていただきます。

86回・佐々木元
回答が遅れて大変失礼いたしました。出席いたします。

86回・田中利直
久しぶりに参加させていただきます。宜しくお願いいたします。

87回・南正人
母校…と言っても小学校の話ですが、旧・長峰小学校跡に新潟市立中央図書館が建設されたと知り、工事現場を帰省の折見させていただきました。完成したら訪れたいと思っています。勿論、新潟高校の新校舎も見学したいのですが…。

90回・歌代真人
回答期限を過ぎしてしまいましたが、申し訳ありませんが、初出席したので、宜しくお願いします。

90回・田辺文 御盛會でありますようお祈り申し上げます。

91回・諸橋良哉 いつも不義理ばかりで申し訳ございません。

102回・池田哲郎
銀行業務検定法人職査渉外2級、全国5位で合格しました。

105回・山本良子(旧・田村)
今年2月に長男が誕生し、初めての育児に奮闘しております。ご盛會をお祈り申し上げます。

111回・酒井さやこ (返信が)遅くなってすみませんでした。

113回・高橋良太
今回も申し訳ありませんが欠席させていただきます。ご盛會をお祈り致します。

113回・田中彦
所用により出席できず残念です。ご盛會を心より祈っております。サークルの委員長になるなど、充実した日々を過ごしております。

平成17年度(H17.10.1~H18.9.30)年会費納入者一覧(H17.10.1~H18.4.10現在まで)

38回(2名)	中村正義	山本幸正	清水梯作	帆刈宏典	吉田治彦	岩城忠之	高橋信郎	78回(8名)	佐野晴美
會則道	水澤悠紀郎	57回(1名)	杉野剛博	三浦愛三	66回(17名)	金子正史	竹之内明	太田秀樹	田中利直
丸山岩三	村山義夫	平野敦雄	高城英雄	村木隆	池永堯俊	川田昌人	田村栄作	齋藤庫之丞	宮腰重三郎
40回(1名)	56回(64名)	58回(19名)	高橋進	本井孝至	石山芳春	小林繁雄	堤葵	志藤洋子	87回(3名)
小山賢市	赤坂長弥	池田成義	徳田浩一	山本真弓	内田定寛	近藤健太郎	西田百合子	土田文夫	田口操
41回(1名)	朝比奈和三	植村末哉	野村保夫	吉田行	川原英夫	木本俊明	波多腰明	肥田博子	田中隆
伊藤一雄	阿部弘昭	奥村陽彦	長谷川秀三	63回(10名)	菊池重治郎	白石旺子	萬歳美美子	松田元男	熊倉千香子
42回(1名)	荒井宏	笠原忠克	早武正博	浅野康一	合田春美	菅原一雄	古海正子	村田光男	88回(4名)
東城真佐男	飯島昌彌	片桐欣哉	廣瀬欽次郎	五十嵐信一郎	小山素範	鈴木正俊	75回(24名)	吉澤哲彦	今井信一郎
43回(5名)	市川千尋	片桐啓三	丸山敏視	五十嵐房子	佐藤勲	田辺豊	有箇順子	79回(4名)	齊藤均
滝沢義雄	井上菊雄	甲野猛虎	宮田庄之助	石渡利男	塩谷芳彦	土田進	石塚文雄	河正子	諸橋博樹
徳重茂	内山二	齋藤茂	矢川和偉	笠原恵	中野武管	難波晃	大塚恵子	西口幸男	吉岡潤
野澤正男	逢坂七郎	佐藤明夫	山崎良一	中村道衛	二宮靖彦	野川晃一	大野敏雄	野村正史	89回(2名)
本間武	大谷神児	大門啓治	山本淳夫	彦坂道迹	丹羽真彦	福井紘一	岡田政文	丸山直昌	伊賀上まみ子
村山登	大野利夫	橋崎義夫	61回(34名)	皆川守	野水宏樹	福島治	笠井忠	80回(4名)	倉田裕一
44回(2名)	鹿見昌昌雄	細貝実	赤堀和郎	村山弘義	林武郎	吉川正孝	北上滋	位田和彦	90回(6名)
斎藤伸雄	加藤勝則	堀内俊夫	浅見昭夫	山田恵一	半澤弥栄子	渡部美那実	北村順作	大津守喜	歌代真人
錦織登美夫	金子昌次郎	松井慎平	安宅久憲	64回(35名)	室由紀子	71回(10名)	小泉慈行	長正子	木村和人
46回(1名)	金巻隆	村山保	阿部亜生	阿部欣司	吉田六左エ門	内山博勝	小島孝雄	丹羽宏樹	斎藤結花
富所強哉	川田幸雄	毛利剛	安藤友憲	植村頼音	67回(14名)	柄沢卓	高橋正	81回(6名)	高橋美和
47回(1名)	北村晴四郎	本永祐嗣	風間博	江原隆	朝妻紘一	斎藤誠	千田武	荒川洋	森豊
木村和郎	木村直平	山崎克己	河井良三	江部陽一	石井幹男	佐藤禮子	野崎茂	尾山尚	横井義彦
47回(2名)	久慈正彦	山谷晤栄	川崎榮一	大石正晃	一柳肇	高橋直樹	橋爪博美	上村隆	91回(1名)
吉田六郎	久保田剛敏	59回(25名)	木村政雄	太田健治	岡崎功	福井明子	萬歳信行	斎藤俊也	諸橋良哉
米持長三	幸田慶治	石山芳昌	熊谷隆幸	風間繁	堀清忠	松田裕子	深沢義和	高野俊也	92回(1名)
48回(3名)	小嶋秩夫	大島洋一	小嶋哲夫	川口徹	片山忠一	村山薫	藤縄利勝	横山俊二	市来敏則
石本三郎	小島直孝	大山久	小林元雄	川崎明	神田昭紀	森田琢夫	本田晴久	82回(9名)	95回(1名)
佐藤素一	小林昭一	岡田久	齊藤伸昭	桑野光雄	齊藤久美子	佐々木邦夫	三富修	金子裕一	橋田篤英
田中利男	小松重男	奥村繁樹	佐藤敏夫	斉木幸彦	坂井俊一	菅又信	宮純一	清田甚	97回(1名)
49回(7名)	近藤源也	園城英二	助川孝雄	坂井敬	坂本昌弘	高橋三郎	八木健	目下部朋子	藤井洋
赤松元敏	斉川和平	笠井駿	高橋龍威	坂井敬	坂本昌弘	高橋信夫	山崎信行	小亦斉	102回(1名)
井上正	坂井洲二	栗林貞一	竹尾昇	坂本昌弘	田中宣	高橋信夫	山田温子	斎藤滋	池田哲郎
梶山勝清	佐藤宰喜	栗林洋	田中宣	佐藤章	田中忠夫	前田康久	吉村久雄	中林昭裕	104回(1名)
藤弘安	残熊謙一	小池和男	田中忠夫	佐藤茂司	田村文男	黒木トシ子	青山耕一	西山活子	小島千恵子
仁保武人	塩見戎三	小城一廣	田村文男	椎名睦郎	鶴巻正義	68回(23名)	青山正昭	宮村伸一	105回(1名)
広川弘	柴垣寛	茂泉喜彦	鶴巻正義	嶋岡洵	清水良男	安達賢司	斎藤俊正	吉田実	柳通こずえ
本間俊之	鈴木正身	洪木幸三	時岡泰	清水良男	須田嶺治	安達雅巳	菅又滋	83回(6名)	107回(2名)
50回(8名)	鈴木正安	関野光弘	徳田晋也	須田嶺治	高橋正幸	伊佐早幸男	高橋忠	浅岡芳朗	五十嵐悠介
一柳俊夫	鈴木寧	高橋晴夫	長沼雄峰	高橋正幸	田才邦彦	江上雅子	太刀川圭一	佐野栄二	小橋川嘉樹
上村光司	清野誠二	高橋正利	長橋徳衛	田才邦彦	田辺元彦	小野塚芳雄	戸田満弘	高山佳郎	109回(1名)
瀬谷誠	高見久義	高山昇二郎	中村正春	田辺元彦	田伏正樹	上村嶺子	富田由李	松本和彦	駒形悠
寺田秀夫	田巻宏治	長島一郎	長谷川耕一	小林勲	田巻亮	近藤和久	小林等	山口虎彦	111回(9名)
時田勇司	田村量一	納谷喜郎	長谷部良雄	近藤和久	藤田吉次	重野康人	石川等	横山修	有木康人
中村晴信	照木仁	花井進	藤田吉次	津野慶浩	丸山通夫	滝沢猛	遠藤裕久	後藤徳広	大野寛子
藤井義良	永井喜八郎	藤原幸雄	丸山通夫	中川純子	村岡公夫	竹石肇	田辺研吉	近藤壽邦	朝倉仁樹
村山一	中川邦司	山田和雄	村岡公夫	中島仁	村山健	田辺紀子	中村陽子	鈴木茂夫	伊藤紹
51回(6名)	中島顕	山田陽一	村山健	西野貢司	谷田部信	寺尾正大	南英雄	曾田修吉	太田淑子
上野仁	中島直彦	山吉一成	谷田部信	庭山暢彦	山田充	長沼誠二	山田美成	田中邦直	白川直樹
笠井謙	中村晃	吉田陽吾	山田充	庭山暢彦	庭山暢彦	長沼誠二	両川弘道	太原本ゆみ	田中昌夫
北村茂	中山昭一	60回(31名)	62回(23名)	早川周作	早川周作	浜田庄司	74回(25名)	田村俊作	星野紹英
坂野上啓	庭山六郎	安藤正人	池田昌之	星満	星満	増子藤男	藍沢幹人	長北学	本間義信
千葉繁太	原英二	池浦厚司	石黒恒	堀健次	堀健次	村山弘	池一	浜田正継	正木清貴
村上安仁	藤田和夫	石黒忠士	石田寛	山根伸之	山根伸之	若井省吾	石山范	古川恒一	丸山祐一郎
52回(6名)	伏見康	市村哲	石本悦夫	65回(14名)	65回(14名)	渡邊公夫	和泉潤	細谷洋一	85回(11名)
金居直	堀藤四郎	内山真一	植松敬	安藤宜清	安藤宜清	渡辺千鑑	井上裕子	宮原敏	荒井裕子
児島壽一	増田祐孝	岡村嘉志	内山隆之	五十嵐徹	五十嵐徹	渡辺泰彦	上田久則	山際岩雄	今井豊重
斎藤茂美	松井昭五	小川秋実	大高康夫	加藤純一	加藤純一	渡部治子	江口則男	渡辺拡	佐藤康
斎藤泰五郎	三上昌	金山常吉	小黒昌一	久保田泰雄	久保田泰雄	渡部治子	大石憲一	渡辺雅夫	杉林亨
廣川勲	三崎正一	河田鐵雄	角家孝之	小林英輔	小林英輔	青木利祐	大滝均	77回(8名)	杉山真理子
渡邊千春	皆川正男	切貫久司	熊谷恒夫	佐藤武行	佐藤武行	小黒朋弘	岡村康生	石川彰	早福博史
53回(3名)	宗村禎三	小池健治	小池健治	洪谷皓	洪谷皓	鈴木衛士	糟谷好邦	片山等	登坂和生
近泰男	村松茂樹	小出直	佐藤勝彦	鈴木衛士	鈴木衛士	清水一男	加門文隆	北村一雄	苦米地令
広野究	山口和郎	小林賢一	佐藤武司	半澤貢	半澤貢	樋口正臣	工藤義夫	佐藤茂	森大輔
山田豊	山城教成	近藤純夫	曾我健	本間武彦	本間武彦	丸山一敏	佐藤信秋	杉崎真実子	山田尚美
55回(5名)	山田幸輝	坂口英一	高橋健一	70回(19名)	70回(19名)	池田好正	佐藤浩	生野勝	渡辺友紀子
阿尻威吾	山田陸男	佐藤孝	藤井則忠	山本和親	山本和親	猪口孝	瀬倉晃美	長谷川実	86回(4名)
千葉繁治	山中紀行	島田馨	藤原琴子	横山修二	横山修二		高橋保	山田民夫	佐々木元

感謝
56回学年幹事宗
村三氏のご尽
力により、62名
の会費を取りま
とめ頂きました。